

第1回地域審議会会議録

(竜王・敷島・双葉3地区合同開催)

1. 日時

平成25年5月28日(火) 13:30～15:30

2. 場所

甲斐市役所竜王庁舎本館3階大会議室

3. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 市長あいさつ
- (4) 部長あいさつ及び職員紹介
- (5) 地域審議会の概要
- (6) 各地区会長・副会長の選出
- (7) 主要事業等の説明

- ①甲斐市地震ハザードマップについて
- ②(仮称)甲斐市バイオマス資源化センターについて
- ③敷島保育園・敷島子育てひろば整備について
- ④(仮称)竜地公園施設整備の概要について
- ⑤(仮称)甲斐市まちづくり基本条例について
- (8) その他
- (9) 閉会

4. 出欠席者

- (1) 出席委員[20名/25名]
- (2) 事務局 保坂市長、小田切企画政策部長、有泉秘書政策課長
秘書政策課総合政策係：長田係長、小澤主査、古屋主任
- (3) 欠席委員[5名]
渡邊明子委員、赤澤政子委員、小田切昭道委員、長坂美津子委員、伊藤広邦委員

5. 各地区会長・副会長の選出

竜王地区 会長：三井兵部委員 副会長：渡邊明子委員
敷島地区 会長：五味武彦委員 副会長：赤澤政子委員
双葉地区 会長：間瀬孝一委員 副会長：長坂美津子委員

6. 主な質疑

- ①甲斐市地震ハザードマップについて
 - ・甲斐市の震度計はどこにあるか。
⇒各3庁舎の敷地内にある。
 - ・避難道路について記載されていないが、記載したほうが良いのではないか。
⇒今回については避難道路の記載は行わないが、今後検討する。
 - ・地すべりなどについても、記載すべきではないか。
⇒地すべりなど土砂災害については、別途防災担当で作成している。

・冊子は何年くらいで更新するのか。最新の情報を記載すべきではないか。
⇒冊子の更新時期については、まだ検討していない。新しい情報があれば、ホームページや広報誌等を通じて、最新情報を提供する。

②（仮称）甲斐市バイオマス資源化センターについて

・一般家庭の生ごみには色々なものが入っているため、バイオマス化が難しい。バイオマス化を一般家庭の生ごみに拡大するには工夫が必要ではないか。

⇒色々なノウハウを構築していきたい。

③敷島保育園・敷島子育てひろば整備について

・庁舎跡地の道路東側の空き地はどのように利用するか。

⇒当面、職員の駐車スペースとして使用するが、それ以外の利用法は決まっていない。

・子供達の運動広場は、充分取れるか。

⇒この4月に開園した竜王東保育園の1.3割増しの運動場が取れる見込みである。

・保育園の充足率の現状はどのくらいか。

⇒待機児童はいないが、保育園は手一杯の状態である。

・少子化や経済変動などで、流動が激しい。建物の建築などは先を見た対応が求められると思う。

⇒子育てをする方等の人数調査を考えており、それに基づいて、整備計画等を立てたい。

・竜王北保育園の、具体的な建替え計画について、地元へ説明をお願いしたい。

⇒具体的な絵が出来次第、地元へ説明に行きたい。

④（仮称）竜地公園施設整備の概要について

・子供広場に遊具が少ないのではないか。グラウンドではどのようなスポーツができるのか。

⇒グラウンドゴルフが公式で出来る大きさに整備している。公式のサッカーやソフトボールは出来ないが、遊ぶことは可能である。

・防災の装置があるが、防災公園になるのか。

⇒防災公園ではないが、隣接する双葉東小学校が避難場所に指定されているので、補助的なスペースとして防災の装置を設置している。

・トイレは、犯罪の死角になりやすい。非常ベルを設置するなど、防犯にも配慮して欲しい。また、子供たちが自由に使える開放的なグラウンドにして欲しい。団体が使っていて、子供たちが自由に使えないといったことが無いようにしてほしい。

⇒充分検討して、実施できるような形で進めたい。

・市民の要望に対して、行政が全て受けるような受身の姿勢は良くない。施設を作っても住民が利用していないものもあり、効果を立証できない施設もある。

⇒市でも事業について評価を行っており、事業の改善について試みている。

・トイレについては、女性用を増やすべきではないか。

⇒計画段階で検討し、可能な最大限をとっている。

⑤（仮称）甲斐市まちづくり基本条例について

・パブリックコメントについて、広報に内容の記載が無いので市民から意見が出せないのではないか。

⇒ホームページ上での公表を予定している。

・ホームページだと見られる人と、見られない人がいる。市民全体に浸透させるための方策を考えるべきではないか。

⇒いかに声無き声を拾い上げるか、今後の行政の検討課題とする。